



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月19日

上場会社名 三菱自動車工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7211 URL <https://www.mitsubishi-motors.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役CEO (氏名) 加藤 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) IR室 室長

(氏名) 佐々木 恵子

TEL 03-3456-1111

定時株主総会開催予定日 2020年6月18日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,270,276	9.7	12,788	88.6	3,843		25,779	
2019年3月期	2,514,594	14.7	111,815	13.9	119,850	8.8	132,871	23.5

(注) 包括利益 2020年3月期 67,458百万円 (%) 2019年3月期 131,381百万円 (18.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	17.32		3.1	0.2	0.6
2019年3月期	89.26	89.18	16.1	6.6	4.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 4,263百万円 2019年3月期 17,005百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,938,123	788,363	39.9	519.15
2019年3月期	2,010,309	881,203	43.4	585.75

(参考) 自己資本 2020年3月期 772,663百万円 2019年3月期 871,785百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	18,786	105,712	9,624	399,588
2019年3月期	146,053	144,906	74,966	489,456

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		10.00		10.00	20.00	29,772	22.4	3.6
2020年3月期		10.00		0.00	10.00	14,883		1.8
2021年3月期(予想)								

(注) 現時点での配当の予想は行っていません。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、今後見直し開示が可能な状態となり次第、速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.12「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	1,490,282,496 株	2019年3月期	1,490,282,496 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,969,601 株	2019年3月期	1,969,600 株
期中平均株式数	2020年3月期	1,488,312,896 株	2019年3月期	1,488,627,380 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,802,415	9.9	66,512		6,456	90.0	7,037	
2019年3月期	1,999,428	16.2	10,636	46.3	64,312	175.9	54,750	23.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	4.73	
2019年3月期	36.78	36.75

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,093,709	550,106	50.3	369.39
2019年3月期	1,114,419	594,867	53.4	399.45

(参考) 自己資本 2020年3月期 549,760百万円 2019年3月期 594,511百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、金利・為替の変動、関係法令・規則の変更可能性等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おください。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示しております。

また、同日の説明内容(音声)については、当日使用した説明会資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は、米中通商問題に端を発する景気の先行き不透明感が依然として漂うなど、当社グループにとって厳しい幕開けとなりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは販売台数の拡大を図るべく、主力地域であるアセアンにおいて新型「パジェロスポーツ」や新型「エクスパンダー クロス」を発売し、また日本において新型軽ハイトワゴン「eKクロス/eKワゴン」の通年貢献の最大化を図ってまいりました。

しかしながら、中国の景気低迷の影響を受け、貿易国であるアセアンやオセアニア各国などの当社主要市場で自動車需要が軟調に推移したことに加え、本年に入ってから新型コロナウイルス感染症拡大による世界経済への影響が深刻化し、当事業年度末にかけて市場環境が急速に悪化しました。この結果、通期の販売台数（小売）は1,127千台（前年度比△117千台、同△9%）と前事業年度を下回ることとなりました。

自動車需要の落ち込みが進む中、当社グループは収益の改善を図るべく全社一丸となって経費削減に取り組んでまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による販売台数の急減は当社の想定を大きく超えており、この結果、当連結会計年度の業績は、売上高2兆2,703億円（前年度比△2,443億円、同△10%）、営業利益128億円（前年度比△990億円）と、減収減益となりました。また、経常利益△38億円（前年度比△1,237億円）、親会社株主に帰属する当期純利益△258億円（前年度比△1,587億円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の総資産は1兆9,381億円（前年度末比△722億円）となりました。そのうち現金及び預金は3,996億円（前年度末比△1,013億円）となりました。負債合計は1兆1,497億円（前年度末比+206億円）となり、そのうち有利子負債残高は2,994億円（前年度末比+684億円）となりました。純資産は7,884億円（前年度末比△928億円）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期のキャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは、188億円の収入となりました。（前年度は1,461億円の収入）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,057億円の支出となりました。（前年度は1,449億円の支出）

財務活動によるキャッシュ・フローは、96億円の収入となりました。（前年度は750億円の支出）

その結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は、3,996億円となりました。（前年度末残高は4,895億円）

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
自己資本比率 (%)	46.8	46.5	47.4	43.4	39.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	57.8	67.2	68.9	43.5	23.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.1	△0.3	0.2	1.6	15.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ	120.2	△38.7	34.1	38.9	4.8

※ 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済み株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。2018年度以降はリース債務を加えた金額を対象としております。

(4) 今後の見通し

2020年度の見通し

一部の地域では段階的に経済活動を再開し始めておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の克服と出口は見通せておりません。著しく不透明な事業環境が、当社の業績にどの程度影響を与えるか見極めきれず、適正かつ合理的な業績予想の算出が非常に困難なため、2020年度業績見通しを「未定」とし、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、金利・為替の変動、関係法令・規則の変更可能性等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

(5) 新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大は、事業運営上の重要なリスクとして認識しております。2020年3月期の連結業績に与える影響として、グローバルでの販売台数の急減や、各国政府指示を受けての販売・生産の停止、生産用部品欠品による生産停止などがありました。

当社グループでは、各国政府や地方自治体の方針を基に、安全を最優先にすると同時に、事業への影響を最小限に抑えるべく対応を行ってまいります。なお、感染拡大防止と事業継続の体制維持の観点から、従業員等の健康・安全確保のため、対応要領を作成・周知し、これに則った行動を要請しており、部門によっては原則在宅勤務とし、出社が必要な際もオフピーク出勤や車通勤を推奨しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	500,924	399,614
受取手形及び売掛金	126,398	137,519
販売金融債権	294,423	268,435
商品及び製品	175,052	214,083
仕掛品	18,553	23,626
原材料及び貯蔵品	40,803	35,719
短期貸付金	681	726
その他	125,410	124,938
貸倒引当金	△1,790	△1,802
流動資産合計	1,280,457	1,202,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	106,095	109,127
機械装置及び運搬具(純額)	131,431	140,516
工具、器具及び備品(純額)	61,482	56,983
土地	116,201	126,183
建設仮勘定	37,306	46,813
有形固定資産合計	452,517	479,624
無形固定資産		
投資その他の資産	39,786	49,486
投資有価証券	93,328	77,005
長期貸付金	5,115	4,086
退職給付に係る資産	5,033	3,058
繰延税金資産	58,772	54,972
その他	81,724	72,109
貸倒引当金	△6,426	△5,083
投資その他の資産合計	237,548	206,149
固定資産合計	729,852	735,260
資産合計	2,010,309	1,938,123

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	391,785	308,378
電子記録債務	50,311	76,276
短期借入金	44,419	62,426
コマーシャル・ペーパー	50,800	58,300
1年内返済予定の長期借入金	50,377	55,661
リース債務	777	3,422
未払金及び未払費用	196,695	221,140
未払法人税等	11,352	11,301
製品保証引当金	48,915	48,611
燃費試験関連損失引当金	3,758	2,304
その他	74,072	70,521
流動負債合計	923,267	918,344
固定負債		
長期借入金	83,122	99,388
リース債務	1,499	20,197
繰延税金負債	20,018	20,357
退職給付に係る負債	51,615	48,252
その他	49,582	43,220
固定負債合計	205,838	231,415
負債合計	1,129,105	1,149,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	284,382	284,382
資本剰余金	200,072	200,072
利益剰余金	463,092	407,547
自己株式	△1,728	△1,728
株主資本合計	945,818	890,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,353	△562
繰延ヘッジ損益	652	△99
為替換算調整勘定	△61,281	△82,731
退職給付に係る調整累計額	△20,758	△34,216
その他の包括利益累計額合計	△74,033	△117,610
新株予約権	356	345
非支配株主持分	9,062	15,354
純資産合計	881,203	788,363
負債純資産合計	2,010,309	1,938,123

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,514,594	2,270,276
売上原価	2,057,340	1,932,762
売上総利益	457,254	337,514
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	72,971	48,407
運賃	53,900	51,058
貸倒引当金繰入額	395	484
役員報酬及び給料手当	74,157	76,886
退職給付費用	4,071	3,987
減価償却費	13,963	18,505
研究開発費	65,920	73,826
その他	60,058	51,570
販売費及び一般管理費合計	345,439	324,726
営業利益又は営業損失(△)	111,815	12,788
営業外収益		
受取利息	5,045	5,351
受取配当金	1,647	536
持分法による投資利益	17,005	-
その他	2,996	1,821
営業外収益合計	26,694	7,709
営業外費用		
支払利息	3,709	3,889
為替差損	6,909	11,277
訴訟関連費用	1,996	1,632
持分法による投資損失	-	4,263
その他	6,043	3,276
営業外費用合計	18,659	24,341
経常利益又は経常損失(△)	119,850	△3,843
特別利益		
固定資産売却益	656	8,704
投資有価証券売却益	1	199
燃費試験関連損失引当金戻入額	2,922	-
段階取得に係る差益	1,081	-
子会社株式売却益	-	413
退職給付信託設定益	-	9,376
その他	216	98
特別利益合計	4,877	18,793
特別損失		
固定資産除却損	2,508	4,097
固定資産売却損	195	252
減損損失	854	2,292
設備譲渡関連損失	-	2,376
子会社移転費用	-	1,879
災害による損失	2,216	-
その他	600	250
特別損失合計	6,376	11,147
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	118,352	3,801
法人税、住民税及び事業税	22,576	19,790
過年度法人税等	△761	-
法人税等調整額	△38,458	6,067
法人税等合計	△16,644	25,857
当期純利益又は当期純損失(△)	134,996	△22,055
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	2,124	3,723
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	132,871	△25,779

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	134,996	△22,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195	△7,916
繰延ヘッジ損益	△79	8
為替換算調整勘定	3,567	△22,336
退職給付に係る調整額	△2,599	△13,606
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,699	△1,551
その他の包括利益合計	△3,614	△45,402
包括利益	131,381	△67,458
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	129,186	△69,588
非支配株主に係る包括利益	2,195	2,129

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	284,382	203,938	363,382	△220	851,482
会計方針の変更による累積的影響額			△2,386		△2,386
会計方針の変更を反映した当期首残高	284,382	203,938	360,995	△220	849,096
当期変動額					
剰余金の配当			△29,783		△29,783
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			132,871		132,871
自己株式の取得				△1,507	△1,507
連結範囲の変動			△991		△991
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△3,866			△3,866
持分法の適用範囲の変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△3,866	102,097	△1,507	96,722
当期末残高	284,382	200,072	463,092	△1,728	945,818

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	7,158	526	△59,966	△18,232	△70,514	106	15,487	796,562
会計方針の変更による累積的影響額								△2,386
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,158	526	△59,966	△18,232	△70,514	106	15,487	794,176
当期変動額								
剰余金の配当								△29,783
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)								132,871
自己株式の取得								△1,507
連結範囲の変動								△991
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△3,866
持分法の適用範囲の変動								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	195	126	△1,315	△2,525	△3,519	249	△6,424	△9,694
当期変動額合計	195	126	△1,315	△2,525	△3,519	249	△6,424	87,027
当期末残高	7,353	652	△61,281	△20,758	△74,033	356	9,062	881,203

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	284,382	200,072	463,092	△1,728	945,818
会計方針の変更による累積的影響額			445		445
会計方針の変更を反映した当期首残高	284,382	200,072	463,538	△1,728	946,264
当期変動額					
剰余金の配当			△29,766		△29,766
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△25,779		△25,779
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動			△795		△795
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
持分法の適用範囲の変動			350		350
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			△55,990	△0	△55,990
当期末残高	284,382	200,072	407,547	△1,728	890,273

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	7,353	652	△61,281	△20,758	△74,033	356	9,062	881,203
会計方針の変更による累積的影響額								445
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,353	652	△61,281	△20,758	△74,033	356	9,062	881,649
当期変動額								
剰余金の配当								△29,766
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)								△25,779
自己株式の取得								△0
連結範囲の変動								△795
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								
持分法の適用範囲の変動								350
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,916	△751	△21,450	△13,457	△43,576	△10	6,291	△37,295
当期変動額合計	△7,916	△751	△21,450	△13,457	△43,576	△10	6,291	△93,286
当期末残高	△562	△99	△82,731	△34,216	△117,610	345	15,354	788,363

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	118,352	3,801
減価償却費	62,179	74,789
減損損失	854	2,292
退職給付信託設定損益(△は益)	—	△9,376
貸倒引当金の増減額(△は減少)	431	△621
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,554	288
受取利息及び受取配当金	△6,692	△5,887
支払利息	3,709	3,889
為替差損益(△は益)	△1,107	3,366
持分法による投資損益(△は益)	△17,005	4,263
固定資産除売却損益(△は益)	2,047	△4,354
売上債権の増減額(△は増加)	51,237	△19,268
販売金融債権の増減額(△は増加)	△29,412	26,202
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,372	△34,340
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,495	△49,759
その他	8,927	36,926
小計	168,208	32,212
利息及び配当金の受取額	10,415	9,820
利息の支払額	△3,757	△3,954
燃費試験関連支払額	△1,443	△1,577
法人税等の支払額	△27,370	△17,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	146,053	18,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	1,409	11,391
有形固定資産の取得による支出	△123,200	△111,549
有形固定資産の売却による収入	5,024	13,004
無形固定資産の取得による支出	△15,363	△17,830
投資有価証券の売却による収入	5	457
短期貸付金の増減額(△は増加)	18	△331
長期貸付けによる支出	△5	△1,147
長期貸付金の回収による収入	413	766
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	3,739
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△6,668	—
その他	△6,539	△4,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,906	△105,712
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△11,609	13,624
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	15,800	7,500
長期借入れによる収入	53,989	81,803
長期借入金の返済による支出	△79,943	△60,373
配当金の支払額	△29,750	△29,738
非支配株主への配当金の支払額	△14,191	△393
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△7,197	—
その他	△2,063	△2,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,966	9,624
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,896	△18,460
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△69,923	△95,762
現金及び現金同等物の期首残高	559,036	489,456
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	232	5,894
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	111	—
現金及び現金同等物の期末残高	489,456	399,588

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

在外連結子会社

「リース」 (IFRS第16号及びASC第842号)

「リース」 (IFRS第16号及びASC第842号) を当連結会計年度の期首より適用しております。

これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度末において有形固定資産が21,036百万円、流動負債のリース債務が2,642百万円、固定負債のリース債務が18,955百万円それぞれ増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は445百万円増加しております。

なお、当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(1) セグメント情報

2019年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は自動車事業であり、自動車及びその関連部品の設計、製造、販売を行っております。また、金融事業として当社グループ製品の販売金融及びリースを行っております。したがって、当社グループは取り扱い商品の区分により「自動車事業」及び「金融事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成の基礎となる会計処理の方法と一致しております。なお、セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注1)	合計 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	2,234,668	35,608	2,270,276	—	2,270,276
セグメント間の内部売上高	17,273	4,783	22,056	△22,056	—
計	2,251,941	40,391	2,292,333	△22,056	2,270,276
セグメント利益又は損失 (△)	7,762	5,641	13,403	△615	12,788
セグメント資産	1,643,699	345,183	1,988,883	△50,760	1,938,123
その他の項目					
減価償却費 (注3)	70,373	4,416	74,789	—	74,789
持分法適用会社への投資額	101,877	—	101,877	—	101,877
有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (注3)	112,982	15,654	128,636	—	128,636

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用と同費用に係る償却費が含まれております。

(2) 関連情報

2019年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位: 百万円)

日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合 計
460,473	315,060	474,663	593,645	176,854	249,579	2,270,276

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北 米・・・米国、プエルトリコ
- (2) 欧 州・・・ロシア、ドイツ、イギリス、スペイン、フランス
- (3) アジア・・・タイ、インドネシア、フィリピン、中国
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・U. A. E.、ブラジル

(補足情報)

当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分した売上高及び営業利益又は営業損失

(単位: 百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計	調整額	合 計
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	891,717	306,572	415,913	468,395	176,854	10,824	2,270,276	—	2,270,276
(2) セグメント間 の内部売上高	994,131	5,452	2,470	547,081	20	—	1,549,157	△1,549,157	—
計	1,885,848	312,025	418,383	1,015,476	176,874	10,824	3,819,433	△1,549,157	2,270,276
営業利益 又は営業損失 (△)	△57,906	3,266	8,897	50,200	2,843	407	7,710	5,077	12,788

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・米国、プエルトリコ、メキシコ
- (2) 欧 州・・・オランダ、ロシア
- (3) アジア・・・タイ、インドネシア、フィリピン
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・U. A. E.

(1株当たり情報)

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	519.15円
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	△17.32円
潜在株式調整後1株当たり当期 純利益金額	－円

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に 帰属する当期純損失金額(△) (百万円)	△25,779
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (百万円)	△25,779
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,488,312
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	－
普通株式増加数(千株)	1,111
(うち新株予約権(千株))	(1,111)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純 利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末 から重要な変動があったものの概要	－

(重要な後発事象)

(1) 新型コロナウイルス感染拡大による影響

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う自動車市場の需要状況を鑑み、国内及び海外車体工場の一時稼働休止を行うなど、当該影響による翌年度の当社の経営成績及び財政状態への影響が見込まれます。

現時点で精緻な影響額を見積もることは困難であります。

(2) 資金の借入

当社は、(株)三菱UFJ銀行他7行より、次のとおり借入を実行いたしました。

- | | |
|--------|-----------------------------|
| ①資金用途 | 長期運転資金 |
| ②借入先 | (株)三菱UFJ銀行他7行 |
| ③借入金額 | 162,000百万円 |
| ④借入実行日 | 2020年5月11日 |
| ⑤返済期日 | 2022年5月11日 |
| ⑥金利 | 基準金利＋スプレッド |
| ⑦担保等 | 無担保・無保証 |
| ⑧特約 | 当社グループ連結決算数値等に関連する条件の財務制限条項 |